

伊丹市議会議員 高塚ばんこの議会だより

# ばんことジャンプ!

## 駅前の街路樹が無くなったのは・・・

9月2日の「鳴く虫と議会」から始まった9月議会。ばんこは、9月2日に専決処分（国際チャーター便の運航に関する）の質疑、9月7日に補正予算（ラックとカメラ）の議案質疑、9月17日の代表質問と3回登壇しました。代表質問は、FMのたみでも放送されていますが、ご存じない方が多いのではないのでしょうか。時間を選ばないネット配信の方が見ていただきやすいようです。委員会のネット配信も現在検討中です。

西台中央線（阪急伊丹駅から西へ向かう道）の街路樹がすっかりなくなりました。とても見通しがよくなりましたが、癒しの緑が無くなってしまったことは残念です。

増え続ける自転車事故を少しでも減らそうと、伊丹市では自転車レーンや自転車歩行車道の整備を進めています。自転車は車両なので、ほんとうなら車道を走らなければならないのですが、守らない人が多いのです。その結果、この道路では、自転車と歩行者が走れるよう道幅を広げるために、街路樹を伐採することになりました。緑よりも人の命が大切という伊丹市の判断は正しいと思います。

日本の狭い道路や歩道に木を植えるのは、そもそも無理があります。植えた時は細くても、想像を超えるくらいに大きくなります。目先の綺麗さとニーズだけではなく、長いスパンで見ると、都市を創っていくのが行政の仕事です。



（常岡病院から阪急伊丹駅の方を見る）

## JR伊丹駅前・連絡橋下に路上駐輪ラック?!

### インターネット動画配信中

※録画中継をご覧ください。



本会議の様子はインターネットで、ライブ中継と録画動画の両方を見ることが出来ます。伊丹市議会のページをクリックしてみてください!

補正予算で、JR伊丹駅の連絡橋下にラックを設置するための工事費が上がってきました。地元の方から、何とかならないか、とのご相談がありました。朝の交通量が多く危険、街の景観上もよくない、と私も反対の思いでした。

総務政策常任委員会の委員に問いかけたところ、「賛成しにくい」という声が出て、「安全性を確認する、地元の声を聞く」という内容の付帯決議を付け、補正予算を可決しました。現在、設置を再検討しています。

一方で、JR伊丹駅周辺は駐輪場が不足しているのも事実です。自転車を止めるな!というばかりでなく、駐輪場を整備することも必要です。



（市から示されたイメージ図）

実際は、フェンスの外側に激突防止のバリケードも設置するとしています。そうすると、歩行者が通れる道幅は2.5メートルになります。

## 伊丹市は全国すみよさランキング584位、県内最下位?

### 住みよさランキング(2015)

- 1位 千葉県印西市
- 2位 愛知県長久手市
- 3位 石川県能美市
- 4位 宮城県名取市
- 5位 福井県坂井市



阪急伊丹駅前に設置された駐輪ラック、ここ以外に止めおくと撤去の対象となります。



安全・安心見守りカメラ(イメージ)



ビーコン発信機(イメージ)

伊丹市から説明のための資料で示されたカメラとビーコンのイメージです。ビーコンは発信機として、対象者が身につけて持つことで、カメラに付けられた受信機に反応し、居場所が特定できます。

東洋経済新聞社が出している「都市データパック」という本をご存知でしょうか?毎年全国の790市と東京23区合わせて813市区の格付けを行い「すみよさランキング」を発表しています。

伊丹市とはいえば、584位で兵庫県最下位でした。伊丹市の順位を下げているのは、刑法犯認知件数(警察が認知した事件の数、つまり被害届が出たもの。発生件数ではありません)で、全国で良いほうから数えて748位、悪いほうから数えて66番目です。言わずもがな、自転車ドロボウと自転車事故が多いのです。

市民意識調査では、住み続けたいという人が80%を越えており、「住んでみたらよかったと思える」市といえます。また、市民のみなさんの手によるイベントやまちの賑わいづくりは素晴らしいものがあり、伊丹市の大きな魅力となっています。

このランキングがすべてではありませんが、伊丹市を客観的に見る参考になります。どういう分野で他市よりもポイントが低いのかを分析し、政策提案していくことが議員の役割でもあります。今後、人口を奪い合う都市間競争が激しくなります。伊丹市のイメージアップを図るとともに、犯罪が起りにくい市を目指します!

## 駅前の放置自転車対策が変わりました!

阪急伊丹駅前に駐輪ラックが設置されました。これまで、違法駐輪をどれだけ取り締まっても、係りの人がいなくなると止め放題。商店街からも放置自転車の取り締まりが営業妨害にあたる、といわれ対策に頭を悩ませてきた伊丹市。昨年の社会実験が好評だったので、設置に踏み切りました。放置禁止から、決められた場所にきちんと止める、と方向転換したのです。

ラックの設置工事で管理は民間業者が費用負担も含めて請け負い、伊丹市は道路使用料を得ることができるそうです。今後は、ラック以外に駐輪している自転車は即

時撤去、駐輪指導時間も拡大するなど、取り締まりの強化も図る事になるそうです。

確かに目的地の近くまで行けるとというのが自転車のメリットですが、自分の止めたい所に止めておくと、歩行者の妨げになったり、美観を損なったりします。阪急伊丹駅地下駐輪場や西台駐輪場は不便ということで、空きがあります。ちょっとの不便を我慢することで、快適で綺麗な駅前になるのでは、と残念な思いもあります。ハード整備と同時に、市民の皆さんと一緒に「自転車のまち・伊丹」として考えていくことも大事です。

## 1000台の「安全安心見守りカメラ」

今年の大きな事業として「1000台の見守りカメラ」を、通学路を中心に付けることになっています。子どもが被害になる事件が多発しており、市民の皆さんの設置を望む声も多く聞かれます。

9月議会で、はカメラにビーコンを付けて、認知症高齢者や子どもなどの見守りが可能になる機能を追加する提案がありました。システムの開発はこれからですが、多額の税金を使うのですから、市民のみなさんにとって有益で、使い易いものとなるこ

とを期待しています。

一方で、いつでもどこでも監視されているかもしれない、というのは気持ちの悪いものです。事件が起きた時には警察から画像の提供が求められます。自分が映っているかもしれない画像が自分の知らないところで見られることがあるかもしれません。画像の管理は、個人情報保護条例で厳しく制限され、提供の報告も義務付けられています。個人のプライバシーが侵されないよう、厳しくチェックしてまいります。

## 一般会計決算審査特別委員会より

9月29日から3日間で、平成26年度の一般会計決算審査を行いました。

平成26年度の伊丹市の歳入は704億6166万円、歳出は692億1693万円で、7億7871万円の黒字となりました。黒字分は翌年会計に繰り越され、6億8380万円が基金に積み込まれました。伊丹市の基金の残高は、11基金合わせて117億3767万円ですが、使い道が限定されない、いわゆる市の「貯金」である財政調整基金は64億5745万円です。他方で、借金もまだ299億円（普通債）残っています。

これからの伊丹市で大きな負担になるの

は、箱モノの建て替えです。耐震強度の不足する市役所は、10年後くらいに建て替える予定です。老朽化が進む共同利用施設や文化施設は、利用している市民皆さんから、廃止は絶対ダメ！という声が届けられます。

伊丹市も人口減少は避けられません。次世代の負担にならないよう、無駄を省いた公共施設の有るべき姿を考えなければなりません。新たな計画案はこれから策定され、パブリックコメントも実施されますので、ぜひ皆さんのご意見をお聞かせいただきたいと思います。

## 子どもの貧困という現実

子どもの貧困が社会問題となっています。給食費が払えない、修学旅行に行けない、進学するのに奨学金を借りたけれど、収入が低くて返せない、などなど、実態が報告されています。貧困状態にある子どもが6人に1人、1人親家庭でみると2人に1人が貧困状態にあるといわれます。

経済的に困っている家庭には、「就学援助制度」があり、生活保護世帯とそれに準ずる家庭には、義務教育期間中「給食費・学用品費・修学旅行費・卒業アルバム費」などが支給されます。伊丹市でこの制度を利用してい

る子どもは、6人に1人。まさに貧困状態にある割合と同じです。

あなたの周りに貧困状態の子どもがいますか？あまり見かけませんよね。今は、貧困が見えにくくなっている時代なんです。周りから貧困とみられないように、例えば、衣服や娯楽にお金をかけるとそのしわ寄せが食費や教育費に来ます。それを親や社会が悪い、と責めても解決にはつながりません。「子どもの困った」を解決するために、私にも何ができるのかを考えてまいります。

## 始まったマイナンバー制度

10月5日から、マイナンバーの個人番号通知カードの発送が始まっています。国民1人1人に12ケタの番号を割り当て、生涯その番号が変えられない制度は世界に例を見ません。国は、住民基本カードの失敗から、たくさんの方が個人番号カードを持って、番号の下に様々な個人情報を把握できるよう、あの手この手でカードの魅力と便利さをアピールします。全国のコンビニで印鑑証明書や住民票が取れるようにするのもその1つです。

個人番号カードは、申請しなければ貰えない、申請する時には写真と暗証番号が必要、できたカードは、番号通知カードと（持っていれば）住基カードと引き換えに、本人が役所の窓口に出向いて受け取る、という面倒な手続きが要ります。高齢の方にはとーっても分かりにくいですね。

詳しい事、ご不明な点は、市の担当者か、**ばんこ**にお問い合わせください。

### 決算いろいろ質問

Q.伊丹市のたばこ税の収入は？

A.13億4300万円

Q.庁舎のLED化で節約できた？

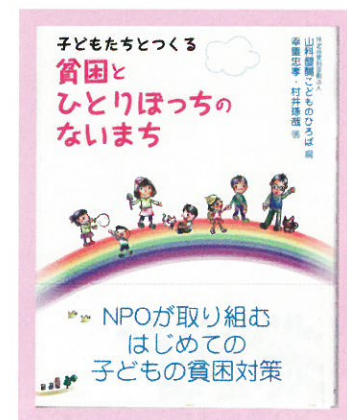
A.電気代で年間250万円、消費電力で約50%の節約ができた

Q.アイフォニックホールの楽器は？

A.今年度中に新たな保管場所を探し、練習室を使えるようにする

Q.伊丹市の持っている有価証券で配当があるのは？

A.ペイコムの株、額面3千万円保有で配当は160万円、一番多持っているのは伊丹シティホテルの株で額面2億5千万円だが、配当は0。



10月24日には、山科醍醐子どものひろばの村井琢哉さんの講演会を開催、子どもの貧困は将来の日本の姿であると聞かされる。必要としている子にまず「絆創膏を貼りに行っておあげて」と呼びかけられました。



市内5か所にある「証明書自動交付機」は、マイナンバーカードでコンビニ交付が可能になると廃止となります。でも、市役所窓口での印鑑証明交付にはこのカードが必要ですので、絶対に捨てないでください。

主な活動報告（7月～10月）

7月18日 市政報告会「ばんばんトーク」開催@スワンホール  
 7月23日 近畿市民派議員交流・勉強会@宝塚市  
 7月25・26日 伊丹市ふれあい夏まつり出店手伝い(w/心障懇)  
 7月27日 議員総会・議会改革特別委員会  
 7月28、29日 総務政策常任委員会視察(江戸川区・大和市)  
 7月30・31日 会派視察(たつの市・岡山市)

8月7日・13日・18日 猪名川ヒメボタルの会打ち合わせ  
 8月15日 阪急伊丹駅前草刈り活動  
 8月20日 「猪名川源流の源流を見つけよう！」開催  
 8月22日 第2回「ばんばんトーク」日本が一番長い日鑑賞  
 8月23日 安保法反対街頭宣伝参加・花火大会翌朝猪名川清掃活動  
 8月24日 議会改革特別委員会  
 8月28日 議会運営委員会  
 8月29日 アイ愛センター夏のタベ 手伝い  
 8月30日 宝塚市議会 意見交換会視察  
 8月31日 9月議会勉強会

9月2日 9月議会招集日(10月7日まで) 専決処分質疑  
 9月3日 長寿お祝の会参加  
 9月6日 住宅耐震化講座 参加  
 9月7日 議会運営委員会 補正予算質疑  
 9月12日 伊丹小学校区自治協議会意見交換会参加  
 9月16・17・18日 代表質問(17日登壇)・個人質問  
 9月19日 北中学校運動会参観 ヒメボタルの会ミーティング  
 9月23日 第3回「ばんばんトーク」フルートコンサート開催  
 9月24・25日 個人質問 総務政策常任委員会 議会運営委員会  
 9月28日 本会議(副委員長報告)議会改革特別委員会  
 9月29・30日 一般会計決算審査特別委員会 (10月1日も)

10月3日 伊丹小学校運動会参観 心障懇バザー手伝い(4日も)  
 10月5日 交通政策委員会傍聴 女たち・ひょうごミーティング  
 10月6日 本会議最終日 議会運営委員会・議員総会・代表者会  
 10月9日 市内小学校連合体育大会参観  
 10月10日 市立伊丹幼稚園・私立月影幼稚園運動会参観  
 10月11日 体育の日のつどい参加(ニュースポーツにチャレンジしました)  
 10月13日 常任委員協議会レク  
 10月15日 「障害者の高齢化」講演会  
 10月19日 総務政策常任委員協議会(伊丹市出資団体の決算報告)

今年もやりました！アレチウリの駆除

特定外来種に指定されているアレチウリ、繁殖が止まりません。上流から一斉に駆除活動を行い、数年続けると効果があるそうです。来年は猪名川町のメンバーさんと一緒に取り組む予定です。お手伝いして下さる方募集中です。



安保法反対集会で紙芝居を上演



安保法反対の集会で、紙芝居「戦争の作り方」を上演。8年前に作られた話の中味がだんだんと現実になっている怖さを訴え、反対の運動を進めていきましょう、と訴えました。

会派視察のご報告

たつの市 - 「自立のまちづくり事業支援補助金」

伊丹市でも「地域提案事業」として行っていますが、たつの市はさらに進めて、市民自らがその作業を行うというもの。本来なら市がやるべき事業を、原材料と原材料費を市が負担、実施の権限(許可)を市民に与えるという制度です。「おまかせ」から自分たちの手で、という気持ちが生まれます。伊丹市でも進めていける可能性があります。

岡山市 - 自転車のまちづくり

伊丹市と同じく自転車利用率高い岡山市。伊丹市と違うのは、市バスが無いこと市域にゆとりが有ることです。自転車レーンを速い自転車用とし、歩道は自歩道として遅い自転車用にと使い分けています。自転車は車両である、という啓発とマナー向上の取り組みに力を入れています。伊丹市でもぜひ取り入れていくよう、提案したいと思います。



初めて見ました！びっくり！里芋の花

友人と一緒に耕作している市民農園で、栽培中の里芋に花がついているのを見つけた。9月20日頃のことです。8つある株の内の1つに4つも。里芋に花が咲くことなど聞いたことがなかったの、とてもびっくり！熱帯原産の里芋に、日本で花が咲くことはとても珍しいことです。ご覧になった事ありますか？



高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、愛知県立大学スペイン学科卒業、2003年初当選、現在3期目 いたみ未来ネット代表 総務政策常任委員会副委員長 クリーンランド議会議員他

発行責任者：伊丹市議会議員 高塚ばんこ  
 市議会住所 〒664-8503 伊丹市千僧1-1 伊丹市役所  
 市議会事務局電話 072-784-4090 (代表)  
 高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp